

【具体的な計画】

インフォームドコンセント取得にあたり、患者さんや家族の理解度を深め、より安全で質の高い医療の提供を目指す。

【実行内容】

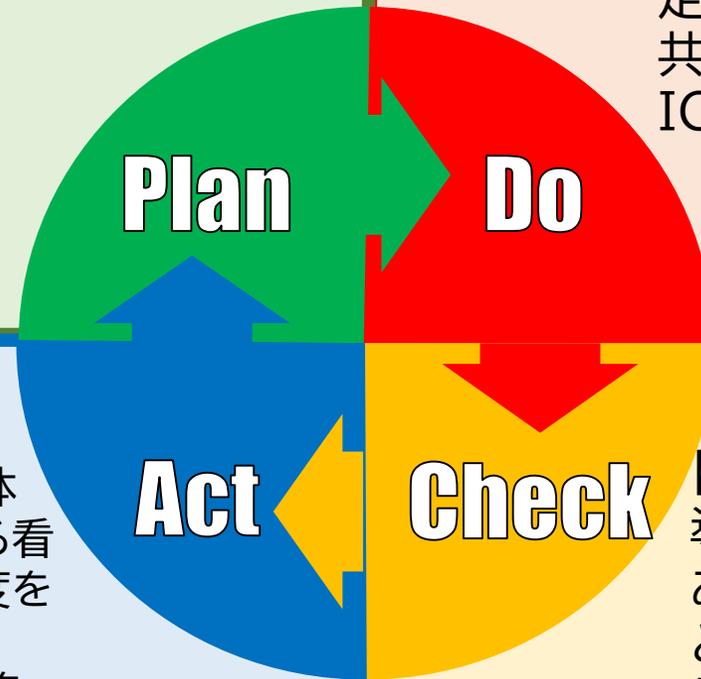
全病棟にICカレンダーを設置し、そこに予定を書き込むことで、医師と看護師の情報共有を図り、IC実施時に看護師の同席から、IC後の患者さんの理解度の確認に努める。

【処置・改善】

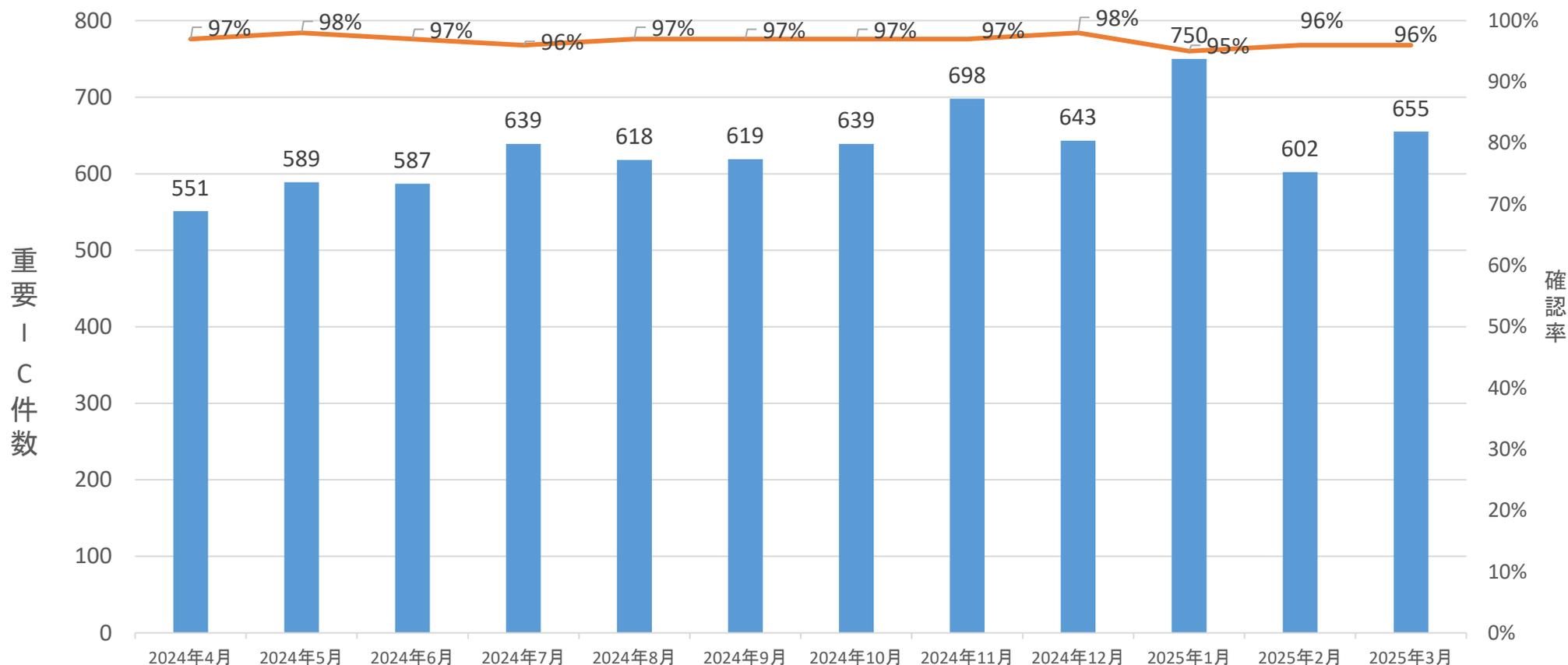
- ・診療科長会や、外来病棟合同会議等の全体会議で毎月の推移を報告し、IC時における看護師の同席率の向上や、患者さんの理解度を深めるための活動を積極的に推進する。
- ・重要IC確認率が低い病棟は、個別に面談を実施して、患者さんの理解度向上に向けて活動

【評価】

導入当初のIC理解度確認率は79%であったが、ICカレンダー設置による医師と看護師の情報共有により、確認率は大幅にUPし、2024年度は95%以上となっている。



# インフォームドコンセント後の患者さんの理解度確認率(%)



	2024年4月	2024年5月	2024年6月	2024年7月	2024年8月	2024年9月	2024年10月	2024年11月	2024年12月	2025年1月	2025年2月	2025年3月
重要IC件数	551	589	587	639	618	619	639	698	643	750	602	655
確認率	97%	98%	97%	96%	97%	97%	97%	97%	98%	95%	96%	96%

## ※「重要IC」の基準

当院の「インフォームド・コンセントに関する指針」において、原則複数の医療者で説明を行うこととしている次のICを「重要IC」とする。

- ① 侵襲性の高い検査や手術、化学療法、処置等の医療行為を行う場合の説明(放射線治療等は「処置等」を選択)
- ② 病名告知や予後の説明
- ③ 治療方針の決定や倫理的配慮を要する問題等
- ④ その他医師や看護師等が同席を必要と判断した場合